



沼津朝日新聞社
〒410-0888 沼津市末広町34
TEL 962-4840㈹ FAX 962-4590
URL numasa.com
1ヶ月 710円・1部 40円

TAILOR 装いを創る

テーラー 沼津市宮町(永代橋南)
TEL 962-2307 FAX 962-8798

五中発“平和への願い” 大阪で静かな広がり

生徒、教諭
合作の合唱曲

「想いを風に」

大阪の合唱団が野外演奏会で発表

五中の卒業生が同校在校時に作詞作曲した平和を願う合唱曲「想おもいを風に」が、このほど大阪市天王寺区の四天王寺伽藍内仁王門前で開かれた平和を願う野外演奏会「第66回聖徳太子演奏会」で、大阪市豊能町のアマチュア混声合唱団「ザ・ブルーム」により披露された。同校での平和学習の成果の一つで、演奏会の様子が新聞の地方版で紹介されるとともに、演奏会来場者の反響を呼び、同団に出演依頼が寄せられるなど、「五中発」の「平和への想い」が関心を集めている。

平和学習の成果 来場者の感動呼ぶ 発表グループ に出演依頼

「想いを風に」は、広島で被爆した女性が沼津で行つた講演を聞いて衝撃を受け、さまざまな平和学習を通して戦争の悲惨さ、平和の尊さを知った平成十六年度卒業の三年生が「自分達の想いを歌にして発信したい」と作られたもので、塩谷知也君創作のメッセージを土台にして皆の想いつなぎ合わせた歌詞に、石川裕崇君や、音楽科教諭（当時）だつた渡邊真由美さんが曲を付け完成した。

その後も、この曲は同校での平和学習や卒業式などで歌つてはいるが、外部のグループが歌うのは初めて。

この曲に触れて深い感銘を受けたことから今回、山田さんがかかる「ザ・ブルーム」メンバーが発表することになった。

この想いを風にのせ
ことばを越えて
国境
を超えて
私たちは歌う
いつか
みんなが幸せになる
それが本当の幸せなん
だ

この想いを風にのせ
た企業間、あるいは企業と一般消費者との取引を支援しようというもので、その時まで

この想いを風にのせ
ことばを越えて
国境
を超えて
私たちは歌う
いつか
みんなが幸せになる
それが本当の幸せなん
だ

この想いを風にのせ
ことばを越えて
国境
を超えて
私たちは歌う
いつか
みんなが幸せになる
それが本当の幸せなん
だ

この想いを風にのせ
ことばを越えて
国境
を超えて
私たちは歌う
いつか
みんなが幸せになる
それが本当の幸せなん
だ

今年は国際色
豊かな祭典に
大塚本田・長興寺
の泣き相撲大会



栗せん・茶せん

御菓子処 ほさか

月一日の合併に向けて合併協議会設立後、個別事業についても、従来のものを互いに尊重しながら具体的な取り組む。新設商工会の事業内容など具体的な取り組みは合併協議会設立後、個別事業についても、従来のものを互いに尊重しながら具体的な取り組む。新規事業では、受発注の駅についても、市が長年待望している「道

黒の礼服

7号～19号

沼津駅前本店
☎ 963-0131



木部一氏が
声明文を発表

情報通信技術に詳しい専門の業者と調整後、事業を開始する。

昨年度の調査費等に続き、今年度、地域振興施設基金を予算計上しているが、新規事業では、受発注の駅についても、市が長年待望している「道

い、という問題意識から決断した」と決意表明

四天王寺を舞台に、五中生が平和を願う「想い」を来場者に伝えた演奏会らしく、まさに以和為貴（和をもつて責しない）だと話す男性もいて、会場に集まつた二百人以上の観客から大きな拍手が送られた。

現在、加藤学園高三年生の塙君は今回のコンサートを知り、「想いを風に」が広がりを見せて驚いている。この想いが世界中に届き、平和な世界になつてくれたら」と話す。先輩から受け継いだ曲は五中で現在も大切にされている。今月、修学旅行で広島市を訪れた三年生は平和記念公園で合唱し、園内にいた人達の関心を呼んだ。今回の演奏会終了後、今秋開かれる大阪府豊能町の町制三十周年記念イベント等にザ・ブルームの出演依頼が寄せられるなど、五中の平和への想いが大阪で静かな広がりを見せ始めた。

中生が平和を願う「想い」を来場者に伝えた演奏会らしく、まさに以和為貴（和をもつて責しない）だと話す男性もいて、会場に集まつた二百人以上の観客から大きな拍手が送られた。

現在、加藤学園高三年生の塙君は今回のコンサートを知り、「想いを風に」が広がりを見せて驚いている。この想いが世界中に届き、平和な世界になつてくれたら」と話す。先輩から受け継いだ曲は五中で現在も大切にされている。今月、修学旅行で広島市を訪れた三年生は平和記念公園で合唱し、園内にいた人達の関心を呼んだ。今回の演奏会終了後、今秋開かれる大阪府豊能町の町制三十周年記念イベント等にザ・ブルームの出演依頼が寄せられるなど、五中の平和への想いが大阪で静かな広がりを見せ始めた。

中生が平和を願う「想い」を来場者に伝えた演奏会らしく、まさに以和為貴（和をもつて責しない）だと話す男性もいて、会場に集まつた二百人以上の観客から大きな拍手が送られた。